

# EMC設計・対策に貢献する シミュレーション・評価技術

**日時:** 2023年9月14日(木)13:25~16:40

**開催:** 名古屋大学(東山キャンパス)

全学教育棟 本館 中棟 1階C15講義室

**企画:** 環境電磁工学研究専門委員会

**概要:** 電気電子機器の電磁妨害波が他の機器や生体に悪影響を及ぼす問題の解決には、シミュレーションや評価技術の発展が不可欠です。これらに関する最新のEMC技術の研究結果を紹介します。

- 1) インピーダンスバランス法による昇圧コンバータのコモンモードノイズ低減効果  
パナソニックインダストリー 西本太樹
- 2) 電力変換装置が発する150 kHz以下の伝導妨害波の波形モデリング  
NTT東日本 ファーハン マハムド
- 3) 選好度付きセットベース設計手法を用いた伝送線路型フィルタの設計  
電通大 萱野良樹
- 4) 共形等価回路と回路指向型Leapfrog ADI法に基づく多層電源分配回路網の高速シミュレーション  
静岡大 関根惟敏
- 5) 再帰反射体のM系列変調による反射波検出実験  
東工大 西方敦博
- 6) ブロードサイド結合スプリットリング共振器を用いた反射透過制御素子の特性評価  
大阪技術研 伊藤盛通